

「死」を考えるシンポジウム
第3回

いのちを選ぶ ということ

オンライン同時開催・見逃し配信有り

2026年 3月 27日 (金)

18:30-20:30 開場18:00

会場 仏教伝道センタービル 8F
東京都港区芝4-3-14

定員 会場30名／オンライン100名

参加費 2,000円 要事前申込・事前支払

安楽死・尊厳死問題には、
倫理や社会制度の在り方など、
さまざまな課題が含まれます。
それらを共に考え、
私たち自身の問題として
捉えてみたいと思います。



Kobayashi Atsuko

小林 亜津子

【北里大学】



Jessie Shaku Houkai

ジェシー釋 萌海

【真宗大谷派 高雲寺】



Takase Akinori

高瀬 顕功

【大正大学】

お申込み、詳細はHPまで
<https://www.bdk.or.jp>

問合せ event@bdk.or.jp



公益財団法人 仏教伝道協会
BUKKYO DENDO KYOKAI



「死」を考えるシンポジウム
第3回
いのちを選ぶということ

小林 亜津子 Kobayashi Atsuko

東京都生まれ。北里大学一般教育部教授。京都大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。専門は、ヘーゲル哲学、生命倫理学。著書に、『ゆるる時代の生命倫理』(笠間書院)、『はじめて学ぶ生命倫理』『QOLって何だろう』(共にちくまプリマー新書)、『生殖医療はヒトを幸せにするのか』(光文社新書)などがある。

ジェシー釋 萌海 Jessie Shaku Houkai

真宗大谷派 高雲寺 住職。母の安楽死による心の落ち込みから「命は誰のものか」の問いを頂き、「今いのちがあなたを生きている」という真宗大谷派の標語に出会い、その教えに惹かれ僧侶として歩み始める。2022年真宗大谷派教師、2024年8月に真宗大谷派で初の外国人住職に就任し、現在は福井県敦賀市船場山高雲寺第二七代住職として御門徒と共に聞法生活を送っている。

高瀬 顕功 Takase Akinori ファシリテーター

浄土宗法源寺副住職。大正大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。ペンシルベニア大学客員研究員、上智大学グリーンケア研究所研究員等を経て現職。専門は宗教社会学。東京・山谷の生活困窮者支援団体「ひとさじの会」代表。

■ホームページ 【お申込方法】

会場参加、オンライン参加ともにwww.bdk.or.jp の申込みフォームにて受け付けます。
事前クレジット払い、銀行振込の選択をお願いします。

■FAX 会場参加のみFAXでも受け付けます。下記へご記入の上、お送りください。

【オンライン参加方法】

- ・本シンポジウムのオンライン配信は、zoomウェビナーを使用し、講師と提示資料を同時配信します。
- ・お客様の顔は映りません。
- ・視聴にはzoomアプリとメールアドレスが必要です。
- ・事前にzoomアプリ(無料)を公式サイトからダウンロード、インストールをお願いします。
- ・お申込いただいた方には開催日3日前にzoomウェビナーの事前登録URLをメールにてお知らせします。
- ・メールに記載された内容に沿ってお手続きをお願いします。
- ・当日は開始10分前からウェビナーをオープンしますので、URLをクリックし、スタンバイをお願いします。

【会場参加 FAX 申込用紙】 FAX: 03-3798-2758

お名前	ふりがな	
ご住所	〒	
TEL/FAX	TEL :	FAX :
E-MAIL		

※今回ご記入いただきました個人情報は、お申込の照合にのみ使用させていただきます。

- ・FAX申込み(会場参加)の方は着信後、当協会より参加費お支払いの銀行口座をお知らせします。
期日までにお振り込みをお願いします。

【会場までのアクセス】

※駐車場はございません

〒108-0041 東京都港区芝4-3-14 仏教伝道センタービル
JR田町駅三田口(西口)より徒歩8分
都営地下鉄三田線、浅草線 三田駅A9出口より徒歩2分